

昭和19年(1944)

どんな年？	・20倍に及び国力の差は覆うべきもなく、敗退続く日本軍はついに史上類のない戦術「神風特攻」を強行。 1945年1月25日まで45回の出撃が記録されていて、3500人以上が出撃した。死そのものが目的の特攻戦術や無残。 ・ついに児童まで勤労働員に。学業など全面的に廃止された。 ・国は持てる富と資源のすべてを戦力に変え、国民は必勝を信じて命と金を国に捧げた。しかし国家財政は、実質的に破綻。 家計を切り詰めてまで買った国債は、戦後、ただの紙くずとなった。 ・国民学校の集団疎開がはじまった。
主な出来事	・「本土の防波堤」サイパン陥落で、東条首相の独裁政治に対する不信、批判が高まり、東条内閣は総辞職に追い込まれた。 ・大都市の劇場や高級飲食店が閉鎖されて軍需工場などに。 ・北海道洞爺湖南岸で大噴火により昭和火山ができた。 ・アメリカで原子爆弾が完成。
世相・流行	一億火の玉 一億国民総武装 大和一致 松根油 建物疎開
話題の本	花ざかりの森(三島由紀夫) 魯迅(竹内好) 津軽(太宰治)
人気映画	加藤隼戦闘隊 陸軍 狼火は上海に揚る 轟沈
はやり歌	ラバウル海軍航空隊 特幹の歌 勝利の日まで あゝ紅の血は燃ゆる ラバウル小唄
賃金	巡査初任給 45 円
物価	たばこ(ゴールデンバット)23 銭、新聞購読月 1 円 30 銭 映画封切館 80 銭 ビール 1 円 30 銭 入浴料 12 銭
来る人	田中真紀子 みのもんた 小椋佳 久米宏 中村紘子 山本寛斎 舟木一夫 杉良太郎 渡瀬恒彦 梨元勝 高橋英樹
往く人	グレン・ミラー(40歳) ロマン・ロラン(78歳) 汪兆銘(61歳)

- ・もはや弱者も女も子供もない、すべてを戦争遂行に動員する七転八倒。学業の全面的廃止で、勉強しなくてすむと喜んでいるものもいたそうな。
- ・まるでピクニック気分で出かけた集団疎開。楽しかったには最初の2、3日……。次第に食事の量が減り、四六時中管理される生活に。そして敗戦後戻ってきた子供たちに、これまで以上の苦難の道が待っていた。



学童疎開。盛大な歡送式で送り出される子供たちは、まるでピクニックや旅行にでも出かけるよう。



配給だけでは栄養が補給ができないと、女性たちは一張羅の着物や装身具を食糧に替えた。警察の手入れを逃れるためひと駅前で下車した主婦たち。